

ID No.	1029
研究課題名	がん治療用ワクシニアウイルスの開発
研究代表者	中村 貴史 (鳥取大学・准教授)
研究組織	
受入教員	藤堂 具紀 (東京大学医科学研究所・教授)
研究分担者	黒崎 創 (鳥取大学・助教) 伊藤 麻衣 (鳥取大学・研究推進員) 中武 大夢 (鳥取大学・大学院生) 飼鶴丸 恵美 (鳥取大学・学部学生)
研究報告書	
<p>2019年度(4~11月)は、貴研究所治療ベクター開発センターにおけるGMP製造を視野に入れながら、次世代がん治療用ウイルスシーズのGMP製造工程の構築を連携の下で進めた。これまで実験室において、小規模スケールで、大量細胞培養からウイルス産生までのアップストリームの工程を構築してきた。2019年度(12~3月)は、製造スケールまでスケールアップを試みるとともに、ウイルス精製のダウンストリームの工程の構築を試みた。</p> <p>尚、本年度の来所は2回であるが、メールでのやりとりに加え、AMED班会議、および日本遺伝子細胞治療学会や日本癌学会など各種学会開催時において、現地で研究打ち合わせの機会を設けている。</p>	